

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2000-25169(P2000-25169A)

【公開日】平成12年1月25日(2000.1.25)

【出願番号】特願平10-207178

【国際特許分類第7版】

B 3 2 B 27/30

B 3 2 B 27/32

【F I】

B 3 2 B 27/30 A

B 3 2 B 27/32 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月6日(2005.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリオレフィン系樹脂からなる基材シート表面にプライマー層を塗工した後、絵柄層を設けてなる化粧シートにおいて、上記プライマー層が、オクチル(メタ)アクリレート、シクロヘキシル(メタ)アクリレート、メチル(メタ)アクリレート、及び分子中に水酸基を有する(メタ)アクリレートを共重合成分として含むアクリルポリオールを主剤とし脂肪族又は脂環式イソシアネートを架橋剤とする2液硬化型アクリルウレタン樹脂の硬化物から形成されたものであることを特徴とする化粧シート。

【請求項2】

絵柄層の表面に保護層が積層されている請求項1記載の化粧シート。

【請求項3】

ポリオレフィン系樹脂からなる基材シートの表面のプライマー層側に活性水素原子含有極性官能基を有してなり、該極性官能基とプライマー層とがウレタン結合してなることを特徴とする請求項1又は2記載の化粧シート。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明は、(1)ポリオレフィン系樹脂からなる基材シート表面にプライマー層を塗工した後、絵柄層を設けてなる化粧シートにおいて、上記プライマー層が、オクチル(メタ)アクリレート、シクロヘキシル(メタ)アクリレート、メチル(メタ)アクリレート、及び分子中に水酸基を有する(メタ)アクリレートを共重合成分として含むアクリルポリオールを主剤とし脂肪族又は脂環式イソシアネートを架橋剤とする2液硬化型アクリルウレタン樹脂の硬化物から形成されたものであることを特徴とする化粧シート、(2)絵柄層の表面に保護層が積層されている上記(1)記載の化粧シート、(3)ポリオレフィン系樹脂からなる基材シートの表面のプライマー層側に活性水素原子含有極性官能基を有し

てなり、該極性官能基とプライマー層とがウレタン結合してなることを特徴とする上記(1)又は(2)記載の化粧シート、を要旨とする。